



‘栄研’

News Release

2024年12月6日

各 位

会 社 名 栄研化学株式会社
代 表 者 名 代表執行役社長 納富継宣
コード番号 4549 東証プライム

Triple I for Global Health（グローバルヘルスのためのインパクト投資 イニシアティブ）への参加のお知らせ

栄研化学株式会社（本社：東京都台東区）は、このたび Triple I for Global Health（Impact Investment Initiative for Global Health、以下「Triple I」）に参加したことを、お知らせいたします。

Triple I は、グローバルヘルス分野でのインパクト投資の拡大により、持続可能な資金調達等を通じて、グローバルヘルス分野の社会課題の解決に貢献することを目指しているG7 のイニシアティブです。2023年5月のG7広島サミットにおける承認の後、同年9月の国連総会のタイミングに合わせて設立されました。設立から2年の間、日本政府が事務局を務めています。

当社は、「ヘルスケアを通じて人々の健康を守ります。」の経営理念のもと、サステナビリティ経営を推進しており、さまざまな社会課題に取り組んでおります。グローバルヘルスに関しても「医療へのアクセス向上」と「医療課題の解決」をマテリアリティ（重要課題）とし、だれでも、どこでも、いつでも安心して検査を受けられる製品・サービスの提供をステークホルダーへの責務として掲げ、課題解決に向けた取り組みを進めております。当社の主力製品である便潜血検査は、大腸がんのスクリーニング検査としてグローバルで認められ、各国の大腸がんによる死亡率の減少や医療費全体の抑制に貢献しており、今後さらに多くの国々に普及させるべく取り組んでおります。また、自社あるいは独自開発した遺伝子増幅技術LAMP法を用いた感染症の検査システムは、その特長から電力インフラ未整備の開発途上国や医療過疎地でも活用され、結核やマラリアなどの感染症の蔓延防除による社会的損失の抑制や経済的発展にも貢献しております。

当社は、Triple I への参加によって、これまで以上に社会課題の解決に貢献することを目指すとともに、SDGsの達成による誰一人取り残さない社会を実現すべく、社会課題の解決に向けた製品・サービスを提供し続けてまいります。

【関連 URL】

Triple I for Global Health について

<https://tripleiforgh.org/>

栄研化学のサステナビリティへの取り組み

<https://www.eiken.co.jp/sustainability/>

「栄研化学統合報告書2024」

<https://www.eiken.co.jp/ir/integrated/>

(社会的価値 P11・P14掲載)

【本件に関するお問い合わせ先】

栄研化学株式会社 サステナビリティ推進部

TEL: 03(5846)3379 、 e-mail: koho@eiken.co.jp

ホームページ <https://www.eiken.co.jp>